

Numazu Fresh News

狩野川治水の生命線

狩野川放水路の点検始まる

発信日: 2012/ 11/14

発信者: 沼津河川国道事務所

11月13日(火)午後、狩野川放水路の点検現場に立ち会ってきました。

狩野川放水路は1965年に完成し、既に47年あまりが過ぎています。これまで様々な点検・修繕を行ってきましたが、今回は点検に加えて、長期的な機能維持のための点検・メンテナンス手法の検討も合わせて行います。これは、今後の点検・補修をより効率的・確実なものとしていくためです。この日の作業は、長岡トンネル3本のうち1本でトンネル内壁における亀裂・段差・ハンマー音による点検・確認を行いました。引き続き、常時海水が出入している口野トンネルの点検・確認等放水路各部の点検も予定しています。



この場所ではコンクリート壁面の亀裂から、地下水が流出。他にも亀裂や段差の幅・長さなどのデータを収集中。



トンネル頭頂部は高さ12m、手摺りを握る手に思わず力が入ります。



記事の詳細については(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。